

(6) 図書館のあゆみ

- 昭和 27年(1952年) 2月 大阪府立図書館茨木ブックステーション設置
 38年(1963年) 6月 茨木市立図書館併設



大阪府立図書館茨木ブックステーションに併設されていた茨木市立図書館（昭和43年撮影）

- 44年(1969年) 4月 茨木市立図書館として独立
 48年(1973年) 1月 茨木市合同庁舎の中に市立図書館を建設し、業務開始
 48年(1973年) 7月 おはなし会開始
 48年(1973年) 11月 第1回ライブラリーフェスティバル実施
 49年(1974年) 6月 視覚障害者サービス開始
 49年(1974年) 7月 小冊子「子どもの読書のために」第1集発行
 49年(1974年) 10月 移動図書館「ともしび号」巡回開始
 51年(1976年) 5月 図書館東分室開室
 51年(1976年) 6月 読書会開始
 52年(1977年) 4月 図書館豊川分室開室
 53年(1978年) 7月 コンピュータによる貸出方式を採用
 54年(1979年) 4月 図書館三島分室開室
 56年(1981年) 4月 図書館西分室開室
 58年(1983年) 4月 図書館南分室開室
 59年(1984年) 6月 図書館東雲分室開室
 60年(1985年) 5月 図書館天王分室開室
 61年(1986年) 4月 図書館平田分室開室、図書館オンラインシステム始動
 62年(1987年) 5月 図書館山手台分室開室
 62年(1987年) 10月 茨木市文化施設計画策定委員会から「文化施設（図書館並びに美術館等）の計画策定について」答申
 63年(1988年) 3月 富士正晴資料寄託を受ける
 63年(1988年) 7月 新館建設準備のため図書館建設事務室を設置
 平成 元年(1989年) 4月 図書館太田分室開室
 図書館本館夜間開館（午後8時まで）開始
 元年(1989年) 6月 茨木市立図書館建設策定委員会から「茨木市立図書館の基本計画」答申



2代目移動図書館ともしび号（撮影年不明）

平成4年(1992年) 4月 茨木市立中央図書館(富士正晴記念館を併設)開館
 図書館本館を改称して中条図書館(第1分館)開館



開館当時の中央図書館(平成4年撮影)

4年(1992年) 8月 茨木市立図書館の運営に関する懇談会設置

5年(1993年) 4月 図書館西分室閉室

7年(1995年) 5月 水尾図書館(第2分館)開館
 図書館南分室閉室

10年(1998年) 4月 庄栄図書館(第3分館)開館
 図書館三島分室閉室

10年(1998年) 8月 茨木市立図書館の運営に関する懇談会廃止

10年(1998年) 10月 茨木市図書館協議会設置

13年(2001年) 4月 穂積図書館(第4分館)開館

14年(2002年) 10月 館外検索システム始動

15年(2003年) 7月 利用者用インターネット端末機設置(中央館)

15年(2003年) 9月 リサイクル図書コーナーの設置

17年(2005年) 3月 茨木市子ども読書活動推進計画の策定

17年(2005年) 6月 茨木市子ども読書活動推進連絡会の設置
 インターネットからの図書資料の予約受付開始

19年(2007年) 4月 ブックスタート事業開始

19年(2007年) 6月 来館困難者への郵送貸出開始

21年(2009年) 4月 中央図書館の祝日開館・休館日の変更(火曜→月曜)を実施

21年(2009年) 5月 AV資料の全館予約・インターネット予約開始

21年(2009年) 6月 中央図書館に商用データベースを導入

22年(2010年) 4月 開館日の拡大を実施
 (第3木資料整理休館日の廃止・分館祝日開館の実施・
 中央図書館第1月曜を開館)

22年(2010年) 4月 開館時間の延長を実施
 (中央館:火曜午後5時まで→午後8時まで、
 分館:月曜正午まで→午後5時まで)
 公民館名の変更により、3分室の名称を変更
 (東→大池、東雲→白川、平田→玉島)

22年(2010年) 7月 長期延滞利用者(16日以上延滞)への貸出停止を実施

平成23年(2011年)	6月	AV資料の分室での返却、予約受取開始
24年(2012年)	4月	図書館彩都西分室開室
25年(2013年)	3月	圧着はがきでの督促を開始
26年(2014年)	4月	開室日の拡大を実施(彩都西分室:金曜午後開室)
26年(2014年)	5月	サピエ図書館に加入
26年(2014年)	7月	阪急茨木市駅ビルに図書返却ポスト設置
27年(2015年)	3月	第2次茨木市子ども読書活動推進計画の策定 JR茨木駅東口デッキに図書返却ポスト設置
27年(2015年)	10月	中央図書館が改修工事のため臨時休館(平成28年1月末まで) 中条図書館に教科書センターを移管
28年(2016年)	1月	図書館システムの更新により、ICタグ(UHF帯)の導入、 各分館に自動貸出機の導入 資料貸出点数の変更 (図書:8冊→20冊、CD・カセットテープ:4点→8点、 ビデオテープ:2点→4点) 利用者用インターネット端末の設置(各分館)
28年(2016年)	2月	中央図書館に予約受取コーナーの設置、Wi-Fiの導入、 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスに参加 中央図書館に教科書センターを移管
28年(2016年)	8月	中条図書館におはなし室を設置
29年(2017年)	6月	各分館に商用データベースを導入し、国立国会図書館デジタル化 資料送信サービスに参加
29年(2017年)	7月	北摂地区7市3町図書館広域利用開始
29年(2017年)	12月	eレファレンスを開始
30年(2018年)	6月	18日に発生した大阪北部地震により全館休館(～6月30日まで) (大池・豊川・太田分室は7月21日まで休室)
令和2年(2020年)	3月	第3次茨木市子ども読書活動推進計画の策定 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館 (令和2年3月2日～5月22日まで)
	7月	22日から電子書籍サービス開始
	11月末	ビデオテープ貸出終了
	12月	中央図書館に「イバハル10代の本棚」コーナーを設置
3年(2021年)	1月	水尾、穂積図書館に予約受取コーナーを設置
	4月	中央図書館でビジネス書要約サービス「フライヤー」開始 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館休館 (令和3年4月25日～6月20日まで)
	6月	1日から通常サービスとして有料郵送貸出を開始
	7月	8日から図書館ホームページからのパスワード再発行を開始
	10月	分館にリサイクルコーナーを開設